

ファンデーションのサイズ

Sizing systems for foundation garments

序文 この規格は、1981年に第1版として発行された **ISO 4416**, Size designation of clothes—Women's and girls' underwear, nightwear, foundation garments and shirts を元に、対応する部分（ファンデーションの用語の定義、基本身体寸法、サイズの表示及びラベル付け）については対応国際規格を翻訳し、技術的内容を変更することなく**附属書**に規定した日本工業規格であるが、対応国際規格に規定されていないカップ体型区分、サイズの種類及び呼び方、サイズの表示方法、表示票並びに表示の適合性の規定を日本工業規格として本体に規定している。

1. 適用範囲 この規格は、少女及び成人女子用の既製衣料品のうち、ファンデーションのサイズ及び表示方法について規定する。

なお、サイズ及び表示方法については、**附属書（規定）**に規定する（**ISO** 規格に基づくサイズの表示）方法によってもよい。この場合のサイズの種類は、特に規定しない。

備考 この規格の対応国際規格を、次に示す。

ISO 4416 : 1981 Size designation of clothes—Women's and girls' underwear, nightwear, foundation garments and shirts

2. 引用規格 次に掲げる規格は、この規格に引用されることによって、この規格の規定の一部を構成する。これらの引用規格は、その最新版を適用する。

JIS L 0111 衣料のための身体用語

JIS L 0112 衣料の部分・寸法用語

JIS L 0215 繊維製品用語（衣料）

ISO 3635 : 1981 Size designation of clothes—Definitions and body measurement procedure

3. 用語の定義 この規格で用いる主な用語の定義は、**JIS L 0111**、**JIS L 0112** 及び **JIS L 0215** によるほか、次のとおりとする。

a) **少女** 身長が成長が止まっていない乳幼児以外の女子。

b) **成人女子** 身長が成長が止まった女子。

c) **既製衣料品のサイズ** 既製衣料品の全体としての大きさ。基本身体寸法及び必記衣料寸法で表す。

d) **基本身体寸法** 既製衣料品のサイズの基礎となる身体部位の寸法。既製衣料品のサイズとして実寸法をセンチメートル単位で表す。

e) **必記衣料寸法** 特定の既製衣料品のサイズにおいて表示すべき既製衣料品の特定部位の衣料寸法。既製衣料品のサイズとして当該衣料の実寸法をセンチメートル単位で表す。

4. **基本身体寸法及び必記衣料寸法** この規格で用いる基本身体寸法はアンダーバスト、バスト、ウエスト及びヒップとし、必記衣料寸法はプラスリップ丈とする。

5. **サイズの表し方の種類** サイズの表し方の種類は、次のとおりとする。

- a) カップ体型区分表示
- b) ウエスト表示
- c) カップ体型区分・範囲表示

6. カップ体型区分表示

6.1 **カップ体型区分** カップ体型の区分は、表 1 のとおりとする。

表 1 カップ体型区分

カップ体型	意味
AA カップ体型	バストとアンダーバストの差が約 7.5cm の人の体型
A カップ体型	バストとアンダーバストの差が約 10cm の人の体型
B カップ体型	バストとアンダーバストの差が約 12.5cm の人の体型
C カップ体型	バストとアンダーバストの差が約 15cm の人の体型
D カップ体型	バストとアンダーバストの差が約 17.5cm の人の体型
E カップ体型	バストとアンダーバストの差が約 20cm の人の体型
F カップ体型	バストとアンダーバストの差が約 22.5cm の人の体型
G カップ体型	バストとアンダーバストの差が約 25cm の人の体型
H カップ体型	バストとアンダーバストの差が約 27.5cm の人の体型
I カップ体型	バストとアンダーバストの差が約 30cm の人の体型

6.2 **サイズの種類及び呼び方** カップ体型区分別のサイズの種類及び呼び方は、表 2-1～2-10 のとおりとする。

表 2-1 AA カップ体型

		単位 cm				
呼び方		AA60	AA65	AA70	AA75	AA80
基本身体寸法	アンダーバスト	60	65	70	75	80
	バスト	68	73	78	83	88

表 2-2 A カップ体型

単位 cm														
呼び方		A60	A65	A70	A75	A80	A85	A90	A95	A100	A105	A110	A115	A120
基本身体寸法	アンダーバスト	60	65	70	75	80	85	90	95	100	105	110	115	120
	バスト	70	75	80	85	90	95	100	105	110	115	120	125	130

表 2-3 B カップ体型

		単位 cm											
呼び方		B65	B70	B75	B80	B85	B90	B95	B100	B105	B110	B115	B120
基本身体寸法	アンダーバスト	65	70	75	80	85	90	95	100	105	110	115	120
	バスト	78	83	88	93	98	103	108	113	118	123	128	133

表 2-4 C カップ体型

単位 cm

呼び方		C65	C70	C75	C80	C85	C90	C95	C100	C105	C110	C115	C120
基本身	アンダーバスト	65	70	75	80	85	90	95	100	105	110	115	120
体寸法	バスト	80	85	90	95	100	105	110	115	120	125	130	135

表 2-5 D カップ体型

単位 cm

呼び方		D65	D70	D75	D80	D85	D90	D95	D100	D105	D110	D115
基本身	アンダーバスト	65	70	75	80	85	90	95	100	105	110	115
体寸法	バスト	83	88	93	98	103	108	113	118	123	128	133

表 2-6 E カップ体型

単位 cm

呼び方		E65	E70	E75	E80	E85	E90	E95	E100
基本身	アンダーバスト	65	70	75	80	85	90	95	100
体寸法	バスト	85	90	95	100	105	110	115	120

表 2-7 F カップ体型

単位 cm

呼び方		F65	F70	F75	F80	F85	F90	F95
基本身	アンダーバスト	65	70	75	80	85	90	95
体寸法	バスト	88	93	98	103	108	113	118

表 2-8 G カップ体型

単位 cm

呼び方		G65	G70	G75	G80	G85	G90	G95
基本身	アンダーバスト	65	70	75	80	85	90	95
体寸法	バスト	90	95	100	105	110	115	120

表 2-9 H カップ体型

単位 cm

呼び方		H65	H70	H75	H80	H85
基本身	アンダーバスト	65	70	75	80	85
体寸法	バスト	93	98	103	108	113

表 2-10 I カップ体型

単位 cm

呼び方		I65	I70	I75	I80	I85
基本身	アンダーバスト	65	70	75	80	85
体寸法	バスト	95	100	105	110	115

7. ウエスト表示 ウエスト表示は、表 3-1 及び表 3-2 のとおりとする。

表 3-1 ウエスト表示

単位 cm

呼び方		58	64	70	76	82	90	98	106	114	122
基本身	ウエスト	55～61	61～67	67～73	73～79	78～86	86～94	94～102	102～110	110～118	118～126
体寸法	ヒップ	79～89	83～93	86～96	89～99	91～103	94～106	97～109	100～112	103～115	106～118

表 3-2 ウエスト表示

単位 cm

呼び方	S	M	L
基本身体寸法 ウエスト	58～64	64～70	69～77

8. カップ体型区分・範囲表示 カップ体型区分・範囲表示は、表 4-1～4-5 のとおりとする。

表 4-1 範囲表示：A カップ体型

単位 cm

呼び方		A65S	A70S	A75S	A70M	A75M	A80M	A75L	A80L	A85L	A90L
基本身体寸法	アンダーバスト	65	70	75	70	75	80	75	80	85	90
	バスト	75	80	85	80	85	90	85	90	95	100
	ヒップ	82～90			87～95			92～100			

呼び方		A80・LL	A85・LL	A90・LL	A95・LL	A90・3L	A95・3L	A100・3L
基本身体寸法	アンダーバスト	80	85	90	95	90	95	100
	バスト	90	95	100	105	100	105	110
	ヒップ	97～105				102～110		

表 4-2 範囲表示：B カップ体型

単位 cm

呼び方		B65S	B70S	B75S	B70M	B75M	B80M	B75L	B80L	B85L	B90L
基本身体寸法	アンダーバスト	65	70	75	70	75	80	75	80	85	90
	バスト	78	83	88	83	88	93	88	93	98	103
	ヒップ	82～90			87～95			92～100			

呼び方		B80・LL	B85・LL	B90・LL	B95・LL	B90・3L	B95・3L	B100・3L
基本身体寸法	アンダーバスト	80	85	90	95	90	95	100
	バスト	93	98	103	108	103	108	113
	ヒップ	97～105				102～110		

表 4-3 範囲表示：C カップ体型

単位 cm

呼び方		C65S	C70S	C75S	C70M	C75M	C80M	C75L	C80L	C85L	C90L
基本身体寸法	アンダーバスト	65	70	75	70	75	80	75	80	85	90
	バスト	80	85	90	85	90	95	90	95	100	105
	ヒップ	82～90			87～95			92～100			

呼び方		C80・LL	C85・LL	C90・LL	C95・LL	C90・3L	C95・3L	C100・3L
基本身体寸法	アンダーバスト	80	85	90	95	90	95	100
	バスト	95	100	105	110	105	110	115
	ヒップ	97～105				102～110		

表 4-4 範囲表示 : D カップ体型

単位 cm

呼び方		D70S	D75S	D70M	D75M	D80M	D75L	D80L	D85L
基本身体寸法	アンダーバスト	70	75	70	75	80	75	80	85
	バスト	88	93	88	93	98	93	98	103
	ヒップ	82～90		87～95			92～100		

呼び方		D80・LL	D85・LL	D90・LL	D90・3L	D95・3L	D100・3L
基本身体寸法	アンダーバスト	80	85	90	90	95	100
	バスト	98	103	108	108	113	118
	ヒップ	97～105			102～110		

表 4-5 範囲表示 : E カップ体型

単位 cm

呼び方		E70S	E75S	E70M	E75M	E80M	E75L	E80L	E85L	E80・LL	E85・LL
基本身体寸法	アンダーバスト	70	75	70	75	80	75	80	85	80	85
	バスト	90	95	90	95	100	95	100	105	100	105
	ヒップ	82～90		87～95			92～100			97～105	

9. 服種別及び着用区分ごとのサイズの表示方法

9.1 基本身体寸法又は必記衣料寸法の表示 既製衣料品のサイズは、次の a)又は b)に示す方法によって表示する。

基本身体寸法については、付表 1 の左欄に掲げる品目及び着用区分ごとに、同表の右欄に示す基本身体寸法を同表の中央欄に示された方法によって表示する。

必記衣料寸法については、当該衣料の実寸法を表示する。

備考1. 表2-1～4-5に基づかない任意のサイズを表示する場合は、基本身体寸法においては範囲表示とし、その着用できる範囲を示さなければならない。

2. 基本身体寸法及び必記衣料寸法を表示する場合、単位を示す cm の文字は、省略することができる。

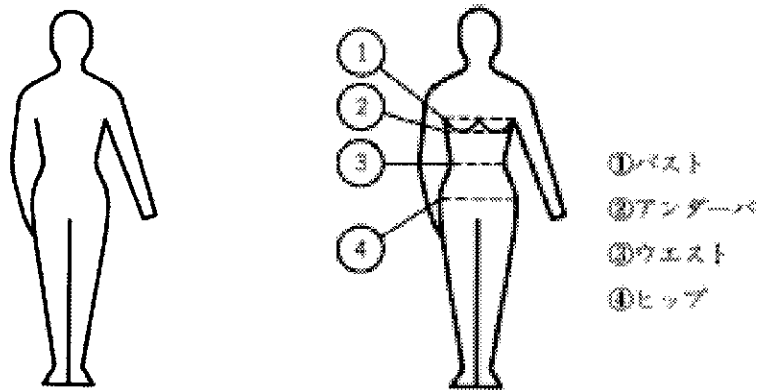
a) サイズ絵表示（ピクトグラム）による方法 サイズ絵表示による表示方法は、図 1 に示す図柄を用い、次のとおりとする。

1) **基本身体寸法の表示** 図 2 に示すように基本身体寸法の位置及びその数値を表示する欄を図の左側に示し、その欄に数値を表示する [付図 1 の a)1)など参照]。

2) **必記衣料寸法の表示** 図 2 の下側にその名称及びその数値を併記して表示する [付図 1 の a)3)参照]。

b) 寸法列記による方法 “サイズ”, “SIZE”などの文字を用いて、これに基本身体寸法又は必記衣料寸法の名称及びその数値を併記して表示する [付図 1 の b)1)など参照]。この場合、基本身体寸法又は必

記衣料寸法の表示順位は、原則として付表 1 の右欄に掲げられた順位によることとし、上から下、又は左から右の順に表示する。



備考1. 図の大きさは、任意の見やすい大きさとする。

2. 数値を示す欄は、原則として枠で囲む。

図 1 サイズ絵表示

図 2 サイズ絵表示による表示方法

9.2 基本身体寸法及び必記衣料寸法以外の表示 9.1 による表示をした場合に限り、その他の身体部位又は衣料部位のサイズを表示することができる。

なお、この場合は、9.1 による表示と区別して表示する。

9.3 記号の表示 9.1 による表示が、この規格の各表に示された数値である場合に限り、それらの数値に対応して規定された呼び方としての記号を付記することができる。ただし、この場合、9.1 又は 9.2 による表示と区別して表示する〔付図 1 の a)1), b)1)など参照〕。^o “

備考1. 表2-1～4-5に基づかない任意のサイズを表示する場合は、この呼び方の記号及びこれらと紛らわしい記号は使用してはならない。

2. 呼び方の記号だけによるサイズの表示はしてはならない。

10. 表示票 9.による表示は、表示票^(f)に表示者の氏名又は名称を付記し、見やすい箇所に見やすいように表示する。

なお、表示票に 9.による表示を行った場合に限り、表示票以外に表示を行う場合には、呼び方の記号だけを表示してもよい。

注^(f) 下げ札、包装などをいう。

11. 表示の適合性 表示された数値が、次の場合には、それぞれに規定する適合性をもつものとする。

a) **基本身体寸法の場合** 表示された数値が基本身体寸法である場合の着用範囲は、次のとおりとする。

1) 表示された数値が体型区分表示である場合には、当該既製衣料品は次の範囲の着用者に適正に着用できなければならない。

$$\left[\text{表示値} - \frac{|\text{表示値} - \text{この規格の表中の表示値に最も近い値の小さい数値又は最も近い値の大きい数値}|}{2} \right]$$

から

$$\left[\text{表示値} + \frac{|\text{表示値} - \text{この規格の表中の表示値に最も近い値の小さい数値又は最も近い値の大きい数値}|}{2} \right]$$

まで

備考 上記の式の括弧の中の右側は、ピッチの $\frac{1}{2}$ である。

2) 表示された数値が範囲表示である場合には、当該既製衣料品はその範囲の着用者に適正に着用できなければならない。

b) **必記衣料寸法の場合** 表示された数値が必記衣料寸法（プラスリップ丈）である場合には、その許容範囲は $\pm 2.0\text{cm}$ とする。

付表 1 服種別サイズの表し方

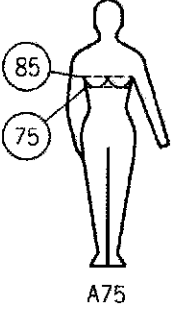
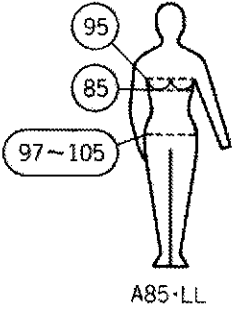
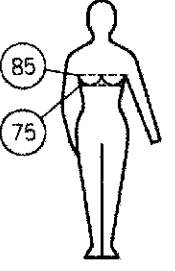
服種	サイズの表し方	基本身体寸法又は必記衣料寸法及び表示順位		
		1	2	3
ブラジャー類	6.のカップ体型区分表示（表 2-1～2-10）による。	アンダーバスト	バスト	—
ガードル・ウエストニッパ類	7.のウエスト表示（表 3-1）による。	ウエスト	ヒップ	
ボディースーツ類	8.のカップ体型区分・範囲表示（表 4-1～4-5）による。	アンダーバスト	バスト	ヒップ
プラスリップ類	6.のカップ体型区分表示（表 2-2～2-5）による ⁽³⁾ 。	アンダーバスト	バスト	プラスリップ丈 ⁽³⁾
ガーターベルト類	7.のウエスト表示（表 3-2）による。	ウエスト	—	—

注⁽²⁾ 呼び方は、カップ体型区分表示の呼び方にプラスリップ丈の実寸法を併記する。

例1. A70-80

例2. B70-80

⁽³⁾ 当該衣料の実寸法を記入する。寸法は、65～130cm の範囲の 5cm ピッチの各寸法とする。

a) サイズ絵表示による方法	b) 寸法列記による方法								
a)1)  A75	b)1) サイズ <table> <tr> <td>アンダーバスト</td> <td>75</td> </tr> <tr> <td>バスト</td> <td>85</td> </tr> <tr> <td colspan="2"> A75</td> </tr> </table> 〔ファンデーションガーメントで基本身体寸法がアンダーバスト・バストの場合〕	アンダーバスト	75	バスト	85	A75			
アンダーバスト	75								
バスト	85								
A75									
a)2)  A85・LL	b)2) サイズ <table> <tr> <td>アンダーバスト</td> <td>85</td> </tr> <tr> <td>バスト</td> <td>95</td> </tr> <tr> <td>ヒップ</td> <td>97~105</td> </tr> <tr> <td colspan="2"> A85・LL</td> </tr> </table> 〔ファンデーションガーメントで基本身体寸法がアンダーバスト・バスト・ヒップの場合〕	アンダーバスト	85	バスト	95	ヒップ	97~105	A85・LL	
アンダーバスト	85								
バスト	95								
ヒップ	97~105								
A85・LL									
a)3)  ブラスリップ丈 70 A75-70	b)3) サイズ <table> <tr> <td>アンダーバスト</td> <td>75</td> </tr> <tr> <td>バスト</td> <td>85</td> </tr> <tr> <td>ブラスリップ丈</td> <td>70</td> </tr> <tr> <td colspan="2"> A75-70</td> </tr> </table> 〔ファンデーションガーメントで基本身体寸法がアンダーバスト・バスト及び基本衣料寸法がブラスリップ丈 70 cmの場合〕	アンダーバスト	75	バスト	85	ブラスリップ丈	70	A75-70	
アンダーバスト	75								
バスト	85								
ブラスリップ丈	70								
A75-70									

付図 1 主な表示例

附属書（規定） ISO 企画に基づくサイズの表示

1. 適用範囲 この附属書は、ISO 4416 に基づいて、ファンデーションを次のとおり分類してサイズ表示システムを規定したもので、一般のファンデーションに適用する。

- a) 上半身用
- b) 全身用
- c) 下半身用

2. 引用規格 この規格の引用規格は、次による。

ISO 3635 衣料品のサイズの表示—定義と身体測定手順

3. 用語の定義 この規格で用いる定義は、ISO 3635 によるほか、次のとおりとする。

- a) **成人女子** 身長が成長が止まった女子。
- b) **少女** 身長が成長がまだ止まっていない女子。

4. 基本身体寸法 基本身体寸法は、附属書表 1 のとおりとする。

附属書表 1 上半身用、全身用及び下半身用

衣類の種類		基本身体寸法
上半身用	ブラジャー	(1) アンダーバスト (2) バスト
全身用	コースレット	(1) アンダーバスト (2) バスト (3) ヒップ
下半身用	コルセット及びガードル	(1) ウエスト (2) ヒップ

5. サイズの表示 サイズの表示は、次のとおりとする。

- a) それぞれのファンデーションの表示は、ファンデーション基本身体寸法によってセンチメートルの単位で表す(4.参照)。実際に使用するときは、ISO 3635 で示す絵表示にサイズの表示を示して用いる(6.4 参照)。絵表示を使用しないときは、4.に示したアンダーバスト、ヒップなどの用語と一緒に基本身体寸法の数値を書き、4.に示した順序に並べる。

なお、次のように表示してもよいし、本体によって規定された表示方法によってもよい。

- 1) 一つ又は二つの適切な基本身体寸法によるサイズの表示。
- 2) 基本身体寸法を最小値と最大値の範囲で示したサイズの表示。最小値と最大値は、斜めの線又はハイフンで分離して表す。
- b) ファンデーションの寸法は、サイズの表示と一緒にしてはならない。しかし、ファンデーションの寸法は、サイズの表示と分離して示すことができる(6.3 参照)。

6. ラベル付け

6.1 方法 それぞれのファンデーションのサイズの表示は、ラベル若しくは下げ札又は両方に明りょうに、目立つように、かつ、簡素に読みやすく示す必要がある。絵表示は、その場で理解できる十分な大きさで、数字はいかなる場合にも容易に読み取れなくてはならない。

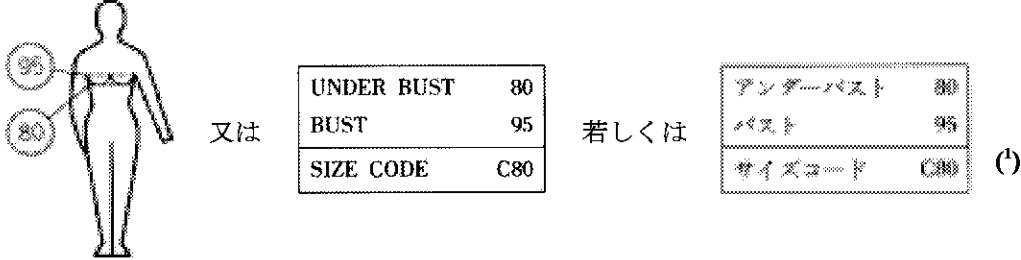
6.2 取付け ラベル又は下げ札は、ファンデーションに確実にそして読み取りやすい場所に取り付けなければならない。

6.3 追加情報 サイズの表示に関連する追加情報は、サイズ表示が見やすい状態であればラベル若しくは下げ札又は両方にサイズの表示と分けて表示できる。このような追加情報には、サイズのコード番号、基本身体寸法又は衣料寸法とする。

6.4 ラベルの例 附属書図 1 に示したラベルの例としては、関係する基本身体寸法を簡単に指示したものに並べて、衣料寸法、サイズのコード番号のような追加情報を加え、より丁寧な形にしてラベルの記載方法を図示したものである。図示したように、基本身体寸法と分離して表示した追加情報のサイズのコード番号は、ある国又は限られたグループの人々にだけ採用されたサイズ表示システムの一部であることが容易に認識できる。

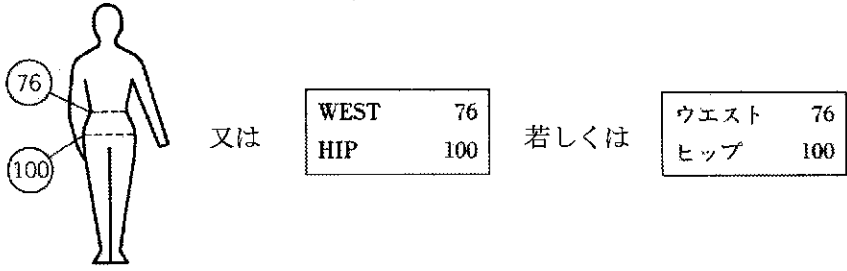
なお、サイズを文字で表示する場合は、英語で差し支えないが、日本語も併記することが望ましい。

a) **ブラジャー**



注(1) 6.3に従った追加情報の例

b) **ガードル**



附属書図 1 成人女子用ブラジャー及びガードル

ファンデーション・くつ下などの衣料品専門委員会 構成表

	氏名	所属
(委員長)	清水 二郎	山形県立産業技術短期大学校
	三吉 満智子	文化女子大学
	塚越 秀也	杉野女子大学短期大学部
	樋口 ゆき子	日本女子大学
	野中 哲昌	通商産業省生活産業局
	生田 章一	通商産業省生活産業局繊維製品課
	西出 徹雄	工業技術院標準部消費生活規格課
	高橋 和夫	製品評価技術センター
	宮原 典弘	財団法人日本繊維製品品質技術センター
	茨木 裕一	社団法人人間生活工学研究センター
	幾原 敏行	繊維産業構造改善事業協会
	小代田 寛之	日本ニット工業組合連合会
	小野里 喜八郎	日本布帛製品工業組合連合会
	古川 元彦	日本化学繊維協会
	出崎 清一	日本被服工業組合連合会
	川端 龍義	JIS 衣料サイズ推進協議会
	花井 芳喜代	婦人服専門店協会
	川又 幸子	全国地域婦人団体連絡協議会
	吉岡 初子	主婦連合会
	関澤 七重	財団法人日本消費者協会
	田中 雅子	消費科学連合会
	遠山 美知子	国民生活センター
	徳永 ヒサ子	消費生活アドバイザー・コンサルタント協会
	齋藤 有常	日本百貨店協会
	鈴木 はるみ	日本チェーンストア協会
	森 充	日本繊維物中央卸商業組合連合会
	岸川 洋	社団法人日本ボディファッション協会
	山岸 克	日本靴下工業組合連合会
(事務局)	渡辺 武夫	工業技術院標準部消費生活規格課
	山田 高行	工業技術院標準部消費生活規格課